



鈴鹿市療育センター通信

令和8月8月17日発行



療育センターでの活動の様子

4月からの新クラスにも慣れ、暑さにも負けず意欲的に取り組む様子が見られます♪



机上課題



昼食



エアトランポリン



揺れ



散歩



サーキット

おもちゃ図書館のご案内

鈴鹿市第1療育センター内で開催している『おもちゃ図書館』をご存知ですか？
ここは、おもちゃを通してお子さまの“あそび”を豊かにし、健やかな成長を応援する場所です。
「どんなおもちゃに興味を持ってくれるかな？」「おうちでの遊び方にバリエーションを増やしたいな」そんなご家族さまに、おもちゃとの出会いを楽しんでいただけます。また、お気に入りのおもちゃは貸し出しも行っており、ご自宅でゆっくり遊んでいただけます。
鈴鹿市内にお住まいの方であれば、どなたさまにもご利用いただけます。
ぜひお気軽にお立ち寄りください♪

●ご利用案内●

- ＊開催日 第1、3火曜日
- ＊時間 13時30分～16時



すずっこサマーフェスタ2026

鈴鹿市で活動する「こども食堂」「フードパントリー」を実施する団体と、鈴鹿市、鈴鹿市社会福祉協議会から構成されるすずっこ食堂ネットワーク主催のお祭りです。
療育センターのブースでは、『発達・ことばの相談』『おもちゃ図書館』を行います。
他にもお子さまが楽しめる催しがたくさんございますので、ぜひご家族でお越しください！



- ＊日時：8月23日(日) 10時～15時
- ＊場所：ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿
(鈴鹿市飯野寺家町810)



すずっこ
食堂ネットワーク

研修会の報告 『子どもの性の理解と支援の実施 —発達支援の視点から見る性教育—』

令和8年2月9日(月) 株式会社Splendoreの藤原美保氏を講師に迎え、ご講演いただきました。当日は15事業所20名の支援者が参加し、こどもの発達特性を踏まえた性教育や、支援者として大切にしたい視点について学びを深めました。研修では、「性教育は人権教育である」という考え方や、こどもからの性に関する質問への対応、コンプライアンス意識の重要性など、日々の支援に直結する内容が多く取り上げられました。

今後も継続して研修会を開催し、支援力向上につながる機会を提供してまいります。

【参加者の感想】(一部抜粋)

- ・「大人の行動が利用児への大切なモデルになると改めて感じた」
- ・「現場での支援を見直すきっかけになった」など

こどもの発達相談

こどもの発達に関するご相談をお受けしています。
お困りごと、ご心配ごとがございましたら、お気軽にご相談ください。

(例) 「ことばが遅れている」「動きが多い」「不器用」「癇癪が多い」
「話を聴いて行動することが難しい」「正しく発音することが難しい」 など



地域の支援機関との連携を大切にしています

当センターでは、こどもたちが生活する場(事業所・小学校・保育所など)を訪問し、こどもの姿や困りごとを共有しながら、より良い支援方法を一緒に考える取り組みを行っています。

昨年度は作業療法士と理学療法士が中心となり事業所や小学校、保育所を訪問し、支援のための意見交換などを行いました。当センターには言語聴覚士も配置しており、それぞれの専門性を活かしながら、こどもの支援について考えています。

こどもたちとの関わりの中で、「少し相談してみたい」「専門職の意見を聞いてみたい」といったことがございましたら、下記までお気軽にお問合せください。

Instagramを更新しています！

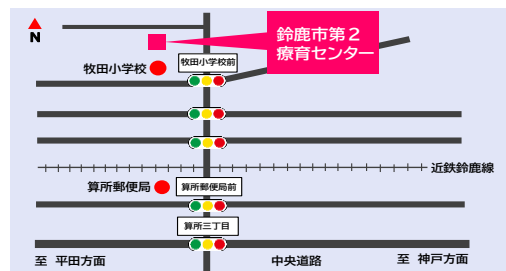
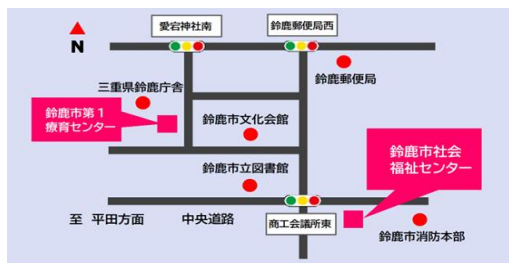


Instagram(インスタグラム)『鈴鹿市社会福祉協議会』のアカウント(@suzuka karin)において、日々の療育活動の様子や、自宅でも親子で取り組める遊びのコラムをお届けしています。また、イベントの情報もアカウントにてお知らせいたします。

毎月、更新していますので、ぜひフォローをお願いいたします。



問い合わせ先



【第1療育センター】 鈴鹿市西条五丁目118-3
TEL 059-382-3055

【第2療育センター】 鈴鹿市岡田町701
TEL 059-389-7015

【相談支援センター】 鈴鹿市神戸地子町383番地1
(鈴鹿市社会福祉センター内)
TEL 059-373-5275